

第52週の発生動向 (2012/12/24~2012/12/30)

1. インフルエンザについては、東地方保健所を除く6保健所管内から報告があり、迅速診断キットによる型別では、A型38人、B型1人です。
2. 感染性胃腸炎については、県内の患者報告数が前週に比べ減少し、むつ保健所管内の警報は解除されました。

II 第52週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	4	0.3	9	0.6	16	1.1	3	0.4	3	0.3	4	0.7	39	0.6	26			4	0.3
小児科 (74) RSウイルス感染症	2	0.3	5	0.6	6	0.7	1	0.2	5	0.8	2	0.5	21	0.5	-5			2	0.3
小児科 (75) 咽頭結膜熱	2	0.3			1	0.1			3	0.5			6	0.1	1			2	0.3
小児科 (76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.9	11	1.2	19	2.1	8	1.6	10	1.7	3	0.8	58	1.4	-19			7	0.9
小児科 (77) 感染性胃腸炎	89	11.1	62	6.9	9	1.0	60	12.0	44	7.3	26	6.5	290	7.1	-125			89	11.1
小児科 (78) 水痘	19	2.4	13	1.4	21	2.3	6	1.2	18	3.0	2	0.5	79	1.9	-10			19	2.4
小児科 (79) 手足口病					2	0.2					2	0.5	4	0.1	-6				
小児科 (80) 伝染性紅斑	1	0.1											1	0.0	0			1	0.1
小児科 (81) 突発性発しん	6	0.8	4	0.4	1	0.1			3	0.5			14	0.3	-1			6	0.8
小児科 (82) 百日咳															-1				
小児科 (83) ヘルパンギーナ			1	0.1									1	0.0	1				
小児科 (84) 流行性耳下腺炎	6	0.8	10	1.1									16	0.4	-8			6	0.8
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
眼科 (87) 流行性角結膜炎	1	0.5	3	1.0	3	1.5							7	0.6	0			1	0.5
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
基幹 (93) 細菌性髄膜炎															0				
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎					7	7.0					11	11.0	18	3.0	1				
基幹 (96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

(9) 結核(二類全数把握疾患): 弘前1人、八戸1人 (2012年計:380人)

IV 病原体検出情報 ()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・RSウイルス感染症患者1名 (咽頭ぬぐい液、8/7)・・・RSウイルス:八戸(1)
- ・上気道炎患者2名 (咽頭ぬぐい液、鼻汁、8/24、9/12)・・・HHV7型:弘前(1)、エコーウイルス9型:八戸(1)
- ・下気道炎患者1名 (咽頭ぬぐい液、8/24)・・・マイコプラズマ:八戸(1)
- ・手足口病患者2名 (咽頭ぬぐい液、8/27)・・・HHV6型及びコクサッキーウイルスA6型:弘前(2)
- ・無菌性髄膜炎患者1名 (髄液、8/8)・・・エコーウイルス9型:五所川原(1)

感染症の窓

インフルエンザ

(五類定点把握疾患)

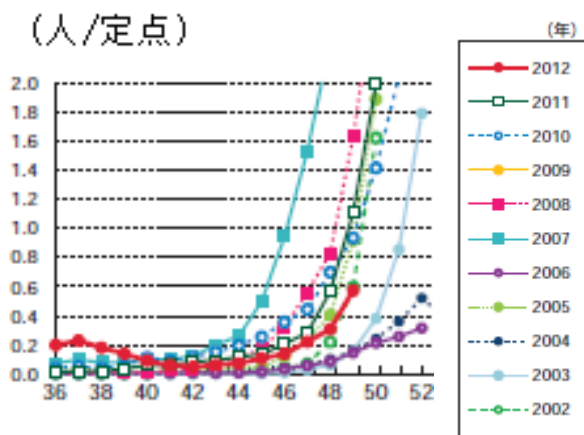


図 全国の患者報告数の推移 (第36~52週)

季節性インフルエンザウイルスには、A/H3N2 亜型 (A 香港型)、A/H1N1 亜型 (AH1pdm2009 型)、B 型があり、いずれも流行の可能性がります。全国のインフルエンザの定点当たり患者報告数は、2012年第43週以降増加が続いています(図)。

2012年第50週には1.17となり、流行開始目安の1.00を上回りました。時期としては平年並みです。

インフルエンザは、感染者の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫と共に放出されたウイルスの吸入により感染します。予防対策は、ワクチンの接種、手洗いの励行、マスクの着用です。また、症状が出た場合は、早めに医療機関を受診することが大切です。

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）

（掲載内容は最新情報です単位：人 2012年第35週～第51週）

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
35	H24.8.27 ~ H24.9.2	腸管出血性大腸菌感染症3人	腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症3人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
36	H24.9.3 ~ H24.9.9			腸管出血性大腸菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
37	H24.9.10 ~ H24.9.16		腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			アメーバ赤痢1人
38	H24.9.17 ~ H24.9.23		風しん1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
39	H24.9.24 ~ H24.9.30			腸管出血性大腸菌感染症1人 ウイルス性肝炎1人			
40	H24.10.1 ~ H24.10.7	腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人			
41	H24.10.8 ~ H24.10.14	腸管出血性大腸菌感染症21人 デング熱1人 レジオネラ症1人	梅毒1人	レジオネラ症1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			
42	H24.10.15 ~ H24.10.21	腸管出血性大腸菌感染症6人					
43	H24.10.22 ~ H24.10.28		梅毒1人	腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
44	H24.10.29 ~ H24.11.4						
45	H24.11.5 ~ H24.11.11	つつが虫病1人					クロイツフェルト・ヤコブ病1人
46	H24.11.12 ~ H24.11.18	つつが虫病1人					
47	H24.11.19 ~ H24.11.25	腸管出血性大腸菌感染症1人 梅毒1人 破傷風1人			腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人	つつが虫病1人	
48	H24.11.26 ~ H24.12.2						
49	H24.12.3 ~ H24.12.9	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	バンコマイシン耐性腸球菌1人			つつが虫病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人
50	H24.12.10 ~ H24.12.16		梅毒1人				
51	H24.12.17 ~ H24.12.23		梅毒1人				

VI 結核(二類全数把握疾患)

単位：人

2012年第35週～第51週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
34	H24.8.20 ~ H24.8.26	4	2	1	1	1	
35	H24.8.27 ~ H24.9.2	1	3	1		1	
36	H24.9.3 ~ H24.9.9	2	2	2	1	1	
37	H24.9.10 ~ H24.9.16	5	3	1	1	2	
38	H24.9.17 ~ H24.9.23	5		3	1		
39	H24.9.24 ~ H24.9.30	3	1			1	
40	H24.10.1 ~ H24.10.7	2	1	5		1	
41	H24.10.8 ~ H24.10.14			2	1		
42	H24.10.15 ~ H24.10.21	2	3				
43	H24.10.22 ~ H24.10.28	1					
44	H24.10.29 ~ H24.11.4	1	1	1	1	1	
45	H24.11.5 ~ H24.11.11	2	2			1	
46	H24.11.12 ~ H24.11.18	5	3	1	1		
47	H24.11.19 ~ H24.11.25	2	1	1			
48	H24.11.26 ~ H24.12.2		2	1			
49	H24.12.3 ~ H24.12.9	1	2	1		1	
50	H24.12.10 ~ H24.12.16	1					1
51	H24.12.17 ~ H24.12.23	3		1		1	

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2013年1月7日 12時00分集計速報値

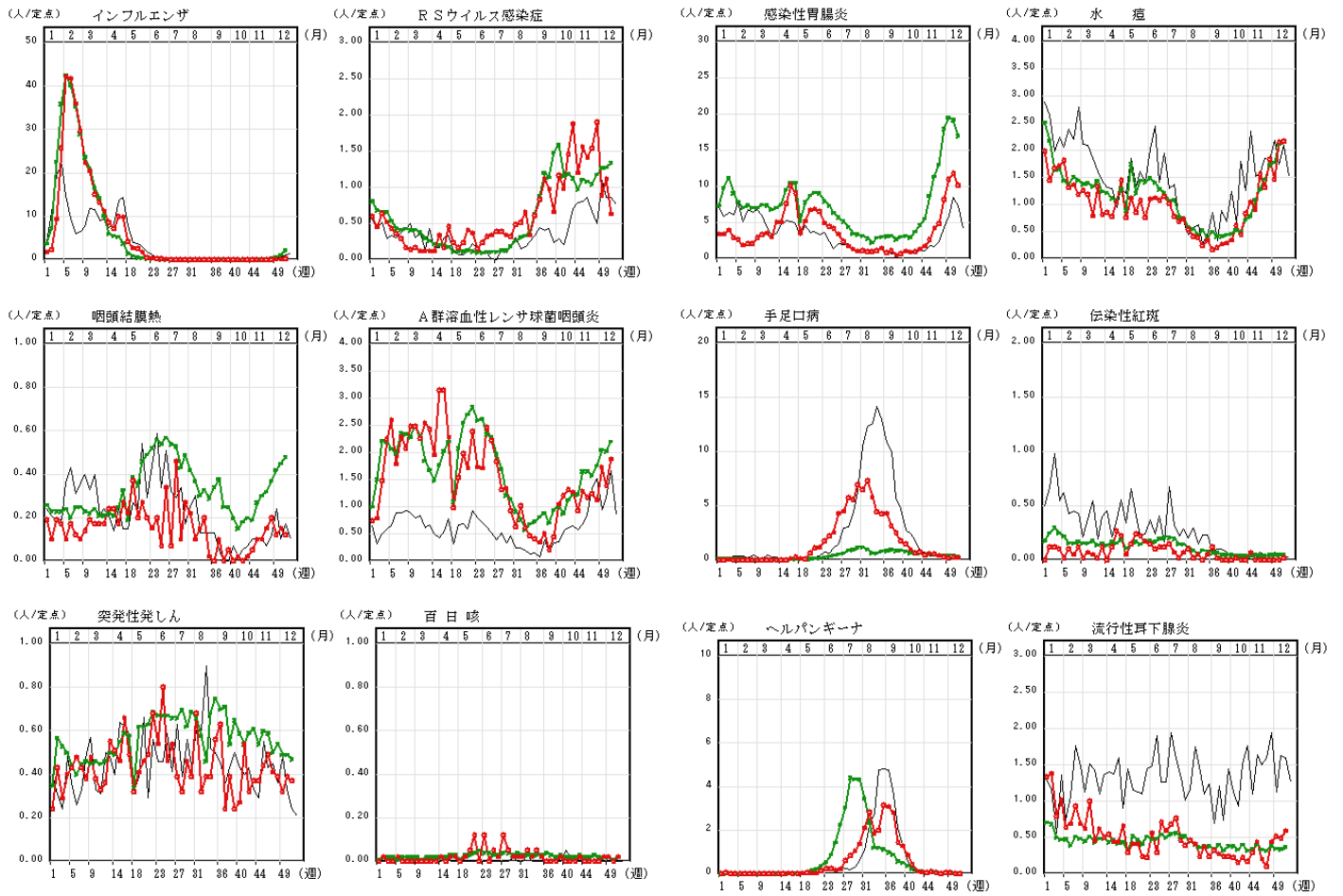
	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回腸熱	Q熱	コクシジオイド症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ポリオス症	マラリア
全国	28447	3	211	3736	35	22	116	158	15	6	1	1	2	9	420	219	170	2	3	73
青森県	380	0	0	68	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	15	1	0	0	0	0

	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	先天性風疹症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん		
全国	11	886	30	916	233	346	6	181	241	1392	70	14	4	869	116	90	2335	295		
青森県	0	5	0	3	1	3	0	2	2	4	1	0	0	8	1	2	2	0		

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

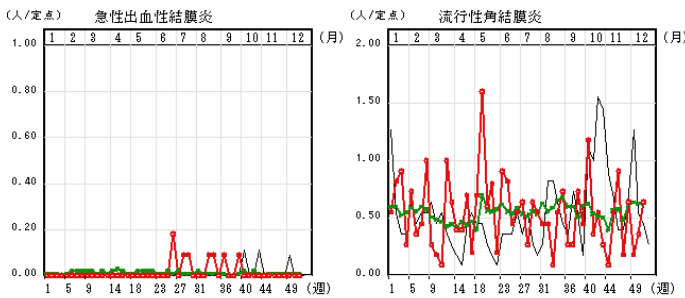
2012年第51週

グラフの説明 ○—○は2012年青森県、——は2011年青森県、×—×は2012年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移

2012年第51週



Ⅹ 基幹定点把握疾患週別推移

2012年第51週

